

100億宣言



関西トランスウェイ



岸和田事業所（多温度帯一括物流センター）

- 本社所在地：大阪府泉大津市我孫子1-3-37
- 事業概要：貨物運輸事業
一般区域貨物運送業（近大1356）
倉庫業（倉庫業法 第4831号）
保税蔵置場業（税関様式C第3130号）
- 常時使用する従業員数：758名
（2025年5月時点）
- 現在の売上高：78億円
- 法人番号：2120101041350
- Web: <https://kansaitransway.co.jp/>

関西トランスウェイ株式会社（物流業）

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
池辺 義博

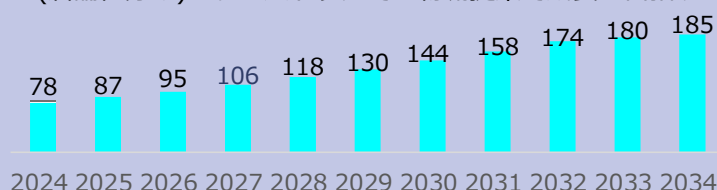
南大阪地域戦略と持続可能なコールドチェーン物流の構築と実現 （地域の食生活を支えるインフラの維持・拡大のために）

当社は、南大阪地域を中心に西日本における多温度帯一括物流（冷凍・冷蔵・常温）のBtoB及びBtoCの自社専属設備、車両によるルート配送のほか、共同物流センター運営及び共同配送のビジネスモデルにより顧客の物流特性・ニーズに応じたサービスを提供し差別化を図ってまいりました。これからもこの地域において設備と人材への投資を積極的に行い目標・ビジョンの達成を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2028年の売上高達成に向け広域物流センター事業部での冷凍・冷蔵倉庫の投資における川上物流（保税）から川下物流（店舗仕分け）のワンストップでの物流提案で成長を目指す。



課題

- 冷凍・冷蔵庫の大型投資コスト、電気代、燃料費等のエネルギーコストの上昇
- ドライバー及び倉庫オペレーター等の人材確保・拡充
- 二酸化炭素排出量削減等の環境負荷の軽減
- 川上から川下、エンドユーザーまでのシステムの構築

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 継続的な冷凍・冷蔵倉庫投資による保管スペースの増床
- 南大阪エリアにおける圧倒的な優位性を確立し規模のメリットによる効率化、生産性向上
- 川上～川下までのワンストップ物流を構築し、他社にはない自社でのハードとソフトの確立
- ITの活用による労働生産性の向上

実施体制

- 100億企業への組織体制づくりのため、貿易業務、保税業務経験者のマネジメントクラスの新規採用
- 事業推進チームを発足し、各拠点での新規採用と育成を行い川上物流（保税）から川下物流（店舗仕分け）までの管理ノウハウを蓄積
- 営業部門強化による当社の差別化したビジネスモデルを新規顧客への提案推進

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです